
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2010年11月5日号

◎2010年9月における中国の大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年9月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内大豆価格は安定して推移

2010年9月の黒竜江省の国産大豆買付価格は前月比1.0%高の500グラム当たり1.76元、山東地区国産大豆工場買上価格は同0.7%高の同1.86元、山東省の中等大豆粕の工場出荷価格は同2.8%高の同1.62元となった。

2 国際大豆および大豆粕価格は上昇

2010年9月の米国シカゴ先物取引所（CBOT）の価格は総じて上昇した。大豆価格は1トン当たり391.3ドル、前月比4.3%高、前年同月比14.4%高、大豆油は同941.7ドル、同2.6%高、同23.5%高、大豆粕は同335.2ドル、前月比3.3%高、同6.7%高となった。

3 輸入大豆価格（通関後）と国産大豆価格の価格差は縮小

2010年9月の山東地区輸入大豆価格（通関後）は500グラム当たり1.83元と、当地の国産大豆価格を同0.01元下回った。メキシコ湾でのFOB価格では同413ドル（元換算同1.40元）と、山東地区国産大豆買上価格を同0.47元下回った。

4 1～8月の大豆輸入量は前年同期と比較して増加

海関統計によれば、8月の大豆輸入量は476.7万トン、前月比3.8%減となった。1～8月までの累計輸入量は3,552.7万トンとなり、前年同期比20%増となった。

5 2010/11年度の世界の大豆供給量は余力あり

USDA（米国農務省）の9月の予測では、2010/11年度の世界大豆生産量は前年度比1.9%減の2.55億トンとなり、期末在庫量は前年と比較してやや増加となる6,361万トンとなっている。